# 令和4年度事業報告書

公益社団法人 全日本フルコンタクト空手道連盟

#### 令和 4 年度事業報告

#### 1. 方針

平成24年3月18日に設立され、日本国内における226団体の加盟により大同団結した。

当連盟の目的は「フルコンタクト空手道の普及並びに指導により、広く社会に対する健全な心身の発達並びに豊かな人間性の涵養に寄与し、また日本武道の精神を通じて、健全な青少年の育成、国際交流、社会貢献を図ることを目的とする」と定款において定めている。

この目的に沿い、フルコンタクト空手道の普及・広報活動、フルコンタクト空手道の競技会の開催及び フルコンタクト空手道を通じての国際交流事業を行う。

## 2.事業報告

- ①競技会の実施
- ・第7回全日本フルコンタクト空手道選手権大会 高校生以上を対象とした「第7回全日本フルコンタクト空手道選手権大会」を、5月21日~22日に 開催した(会場:大阪府立体育会館)。
- ・第2回全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会 幼年~高校生を対象とした「第2回全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会」を、3月5日に 開催した(会場:武蔵野の森総合スポーツプラザ)。
- ②都道府県及び市区町村スポーツ協会と日本スポーツ協会への加盟

組織基盤を確立するため、都道府県フルコンタクト空手道連盟と市区町村フルコンタクト空手道連盟の創設と活動推進を目指した。各地域のフルコンタクト大会(北海道/新潟県/岐阜県/愛知県/三重県/福岡県)が開催された。

今後も各市区町村、都道府県体育協会への加盟を推進していき、地域基盤を確立した上で日本スポーツ協会への加盟を目指す。

## ③新規会員の入会

本年度は新たに15名の会員が入会した。今後も新規会員の入会を促進し、連盟の拡大を目指す。

## ④各国連盟(NF)設立の推進

ポーランドにて各国競技連盟(NF)と国際競技連盟(IF)の拡充に向けた情報交換を行った。

#### ⑤アンチ・ドーピング活動

第7回全日本フルコンタクト空手道選手権大会において、ドーピング検査を行った。

## 3.庶務の概要

## ①理事会の開催

開催日時	概要
	・令和3年度事業報告と収支決算等について
令和4年5月2日	・役員の選任について
(決議があったとみなされる日)	・社員総会の招集について
	・社員総会を欠席する正会員の議決権行使について
	・新規加盟申請その他
令和 4 年 5 月 20 日	・令和3年度事業報告と収支決算について
大阪府立体育会館	・役員改選について
人	・第7回全日本大会について
	・第1回青少年大会について
令和 4 年 5 月 21 日	  ・理事長、副理事長、専務理事、事務局長の選任について
大阪府立体育会館	
	・新規加盟その他
令和 4 年 8 月 26 日	・第2回青少年大会について
オフィス東京	・第7回全日本大会について
	・スポーツ協会加盟について
	・新規加盟その他
令和 4 年 10 月 28 日	・第2回青少年大会について
オフィス東京	・第1回世界大会について
	・スポーツ協会への加盟について
令和 4 年 12 月 2 日	・新規加盟その他
オフィス東京	・第2回青少年大会について
N 2 12 9KM	・第1回世界大会について
令和 5 年 1 月 13 日	・新規加盟その他
オフィス東京	・第2回青少年大会について
A 2 12 9KM	・第8回全日本大会について
	・新規加盟申請その他
令和 5 年 3 月 17 日	・第2回青少年大会について
オフィス東京	・第8回全日本大会について
	・令和5年度事業計画と収支予算について

## ②総会の開催

開催日時	概要
令和 4 年 5 月 21 日	・令和3年度事業報告及び収支決算について
大阪府立体育会館	・役員改選について

## 4.事業報告の付属明細書

令和 4 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないことから作成していない。

令和 5 年 4 月 17 日 公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟

## 財産目録 令和5年3月31日現在

公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟

	ベエロ本ノルコンプンドエ			(単位:口)
	借対照表科目	場所物量等	使用目的	金額
流動資産	現金預金			
	現金		運転資金として	70,524
	普通預金	三菱UFJ銀行 神楽坂支店	運転資金として	2,023,514
	普通預金	三菱UFJ銀行 神楽坂支店	運転資金として	9,893,985
	普通預金	三菱UFJ銀行 神楽坂支店	運転資金として	10,966,798
			<現金預金計>	22,954,821
	売掛金			
	売掛金(会員関係)	年会費·入会金	会員の年会費・入会金	335,000
	売掛金(大会関係)	大会協賛金	大会事業の協賛金	1,054,000
			<売掛金計>	1,389,000
	商品			
	商品	物品	普及促進のため	945,780
			<商品計>	945,780
	前払費用			
	前払費用(全日本)	第8回大会費用	翌期事業の費用	459,399
	前払費用(青少年)		翌期事業の費用	153,545
	前払費用(翌期)	翌期発生費用	翌期費用	330,000
	13.71-30.11 (11.77)		<前払費用計>	942,944
	未収入金			5 . <u>_</u> ,5
	未収入金	】 第2回青少年大会	スポーツ助成金等	882,850
	7, 10, 7, 1		<未収入金計>	882,850
			(214.00)(11.1)	002,000
流動資産計		1		27,115,395
固定資産				0
固定資産計				0
資産合計			+	27,115,395
流動負債	短期借入金			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	短期借入金			464,617
			<短期借入金計>	464,617
	未払費用		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	•
	未払費用	第2回青少年大会未払費用		11,681,488
	111,000		<未払費用計>	11,681,488
	前受金		300	11,001,100
	前受金	第8回全日本大会協賛金·出場料	翌期大会事業の収入	11,038,700
	11.7	A TOTAL PROPERTY OF THE PROPER	<前受金計>	11,038,700
			100 A MH1 /	,555,766
	預り金			
	預り金	  源泉税		46,619
	1英 / 亚	##XXX10L	<前受金計>	46,619
			(	40,010
	仮受金			
	仮受金	  誤入金・翌期入会金・年会費		390,000
	以又亚	京八亚 - 立物八云亚 - 十云頁	<b>&lt;仮受金計&gt;</b>	390,000 390,000
流動負債計		L	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	23,621,424
固定負債				23,021,424
回足貝頂 <b>固定負債計</b>				(
負債合計				
正味財産				23,621,424
<b>止怀别</b>				2,081,120

## 貸借対照表

## 令和5年3月31日現在

## 公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟

貸借対照表科目	当年度	前年度	増減	
I 資産の部				
1.流動資産				
現金及び預金	22,954,821	23,010,480	-55,659	
売掛金	1,389,000	1,679,000	-290,000	
商品	945,780	649,688	296,092	
立替金	0	445,482	-445,482	
前払費用	942,944	1,327,333	-384,389	
未収入金	882,850	5,735,360	-4,852,510	
流動資産合計	27,115,395	32,847,343	-5,731,948	
2.固定資産				
固定資産	0	0	0	
固定資産合計	0	0	0	
資産の部合計	27,115,395	32,847,343	-5,731,948	
Ⅱ負債の部				
1.流動負債				
買掛金	0	0	0	
短期借入金	464,617	464,617	0	
未払費用	11,681,488	14,916,066	-3,234,578	
未払消費税等	0	88,400	-88,400	
前受金	11,038,700	14,943,000	-3,904,300	
預り金	46,619	84,140	-37,521	
仮受金	390,000	270,000	120,000	
流動負債合計	23,621,424	30,766,223	-7,144,799	
2.固定負債				
固定負債	0	0	0	
固定負債合計	0	0	0	
負債の部合計	23,621,424	30,766,223	-7,144,799	
皿正味財産の部				
1.指定正味財産	0	0	0	
2.一般正味財産	3,493,971	2,081,120	1,412,851	
正味財産合計	3,493,971	2,081,120	1,412,851	
負債及び正味財産合計	27,115,395	32,847,343	-5,731,948	

# 正味財産増減計算書 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで) 公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟

			(単位:円 <i>)</i>
科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
① 受取入会金	150,000	360,000	-210,000
受取入会金	150,000	360,000	-210,000
② 受取年会費会費	2,940,000	2,865,000	75,000
受取年会費	2,940,000	2,865,000	75,000
③ 事業収益	80,090,390	59,826,620	20,263,770
事業収益	80,090,390	59,826,620	20,263,770
④ 受取補助金等	10,478,000	10,187,000	291,000
受取助成金	10,478,000	10,187,000	291,000
受取補助金	0	0	0
⑤ 雑収益	129,135	133	129,002
受取利息	135	133	2
雑収益	129,000	0	129,000
経常収益計	93,787,525	73,238,753	20,548,772
(2)経常費用			
⑥ 事業費	90,387,502	70,243,699	20,143,803
事業費	90,387,502	70,243,699	20,143,803
⑦ その他管理費	1,987,172	4,079,635	-2,092,463
荷造運賃	42,028	29,102	12,926
接待交際費	275,218	100,000	175,218
会議費	205,136	333,613	-128,477
旅費交通費	1,666	2,683	-1,017
通信費	174,580	169,321	5,259
消耗品費	35,079	121,440	-86,361
支払手数料	1,129,555	3,023,496	-1,893,941
ドーピング検査費	120,000	210,000	-90,000
租税公課	3,910	89,980	-86,070
広告宣伝費	0	0	0
雑費	0	0	0
経常費用計	92,374,674	74,323,334	18,051,340
当期経常増減額	1,412,851	-1,084,581	2,497,432
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益		322,700	-322,700
経常外収益計	0	322,700	-322,700
(2)経常外費用			0
法人税等			0
経常外費用計			0
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額	1,412,851	-761,881	2,174,732
一般正味財産期首残高		2,843,001	-2,843,001
一般正味財産期末残高	1,412,851	2,081,120	-668,269
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	1,412,851	2,081,120	-668,269
	.,,	=,==,,.20	1 22,200

# 正味財産増減計算書内訳表 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで) 公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟

( <u>[</u>					
科目		公益目的事業会計		合計	
	公1	小計	法人会計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入会金	75,000	75,000	75,000	150,000	
受取入会金	75,000	75,000	75,000	150,000	
受取年会費	1,470,000	1,470,000	1,470,000	2,940,000	
正会員受取年会費	1,130,000	1,130,000	1,130,000	2,260,000	
準会員受取年会費	335,000	335,000	335,000	670,000	
賛助会員受取年会費	5,000	5,000	5,000	10,000	
事業収益	78,793,176	78,793,176	1,297,214	80,090,390	
事業収益	78,793,176	78,793,176	1,297,214	80,090,390	
受取補助金等	10,478,000	10,478,000		10,478,000	
受取助成金	10,478,000	10,478,000		10,478,000	
受取補助金	0	0		C	
雑収益	0	0	129,135	129,135	
受取利息	0	0	135	135	
雑収益	0	0	129,000	129,000	
経常収益計	90,816,176	90,816,176	2,971,349	93,787,525	
(2) 経常費用					
事業費	90,387,502	90,387,502		90,387,502	
事業費	90,387,502	90,387,502		90,387,502	
その他管理費	689,958	689,958	1,297,214	1,987,172	
荷造運賃		0	42,028	42,028	
接待交際費		0	275,218	275,218	
会議費		0	205,136	205,136	
旅費交通費		0	1,666	1,666	
通信費	87,013	87,013	87,567	174,580	
消耗品費		0	35,079	35,079	
支払手数料	602,945	602,945	646,610	1,249,555	
租税公課		0	3,910	3,910	
雑費		0	0	C	
経常費用計	91,077,460	91,077,460	1,297,214	92,374,674	
当期経常増減額	-261,284	-261,284	1,674,135	1,412,851	
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	C	
経常外収益計	0	0	0	C	
(2) 経常外費用	0	0	0	C	
経常外費用計	0	0	0	C	
当期経常外増減額	0	0	0	C	
当期一般正味財産増減額	-261,284	-261,284	1,674,135	1,412,851	
一般正味財産期首残高	-4,559,869	-4,559,869	6,640,989	2,081,120	
一般正味財産期末残高	-4.821.153	-4.821.153	8,315,124	3,493,971	
Ⅱ指定正味財産増減の部	.,521,130	.,,,	2,210,121	2, 100,071	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	C	
指定正味財産期首残高	0	0	0		
指定正味財産期末残高	0	0	0		
<b>□正味財産期末残高</b>			-	3 /02 071	
<b>业止怀别</b>	-4,821,153	-4,821,153	8,315,124	3,493,971	

## 財務諸表に対する注記

- 1.棚卸資産の評価基準及び評価方法 商品・・・最終仕入原価法を採用している。
- 2.消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- 1.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
スポーツ団体 大会開催助成	日本スポーツ振興センター	0	10,478,000	10,478,000	0	-